

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年4月14日

【会社名】 株式会社ANA P

【英訳名】 ANA P I N C .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 家高 利康

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区神宮前一丁目16番11号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 -

【事務連絡者氏名】 -

【最寄りの連絡場所】 東京都港区南青山四丁目20番19号

【電話番号】 03-5772-2717

【事務連絡者氏名】 執行役員経営管理部門長 豊田 陽介

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)繰延税金資産の取崩し

当該事象の発生年月日

2022年4月11日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社は、2022年8月期第2四半期連結会計期間において、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、当社グループが計上しております繰延税金資産について慎重に検討した結果、繰延税金資産29百万円を取崩すことといたしました。

当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2022年8月期の個別決算及び連結決算において、法人税等調整額に29百万円を計上いたしました。

(2)特別損失（投資有価証券評価損）の計上

当該事象の発生年月日

2022年4月11日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社は、2022年8月期第2四半期連結会計期間において、保有する投資有価証券1銘柄について、帳簿価格に比べて実質価格が著しく下落したため、減損処理することといたしました。

当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2022年8月期の個別決算及び連結決算において、投資有価証券の評価損26百万円を特別損失に計上いたしました。

以 上